

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物

Furusato Meibutsu

山形県寒河江市

が応援するふるさと名物

さくらんぼ&つや姫
&ニットの里「寒河江」



わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

平成28年10月20日

山形県寒河江市

地域の
プロフィール

寒河江市は、山形県の中央部に位置し、山形県の母なる川・最上川と清流・寒河江川が、市街地を包むように流れ、霊峰月山と修験葉山、遠くに蔵王、朝日連峰を望み、夏と冬の寒暖の差が大きいなどの四季の変化に富んだ美しい景観と豊かな自然環境に恵まれています。



豊かな自然環境のもと、寒河江市ではさくらんぼや米などの農業だけでなく、交通の要衝を生かしたさくらんぼ狩りなどの観光業や食品工業やニット産業の軽工業も盛んです。

ふるさと名物と主な地域資源（観光資源）

◆ふるさと名物：さくらんぼの里（観光農園）

◆主な地域資源：さくらんぼ（農林水産物）、さくらんぼ農園（観光資源）

寒河江市では、明治初期にさくらんぼ栽培を開始し、農産物試験場を設置するなど、さくらんぼ栽培の技術向上に努めてきました。現在は、市内にある山形県農業総合研究センター（園芸試験場）で開発されたさくらんぼ「紅秀峰」の栽培面積拡大を行うとともに、紅秀峰の海外輸出（東南アジア）に取り組んでいます。



【さくらんぼ「紅秀峰」】



【初夏のさくらんぼ狩り】

初夏には全国からのさくらんぼ狩りの観光客が「日本一さくらんぼの里」寒河江の観光さくらんぼ園や道の駅チェリーランドなどが活況を呈します。

ふるさと名物と主な地域資源（農林水産品）

◆ふるさと名物：つや姫の里（米加工品）

◆主な地域資源：つや姫（米）

寒河江市では、**肥沃な土壌と恵まれた気象条件**のもと、稲作が盛んであり、特に**山形県生まれのブランド米「つや姫」**については、平成24年に米づくりの匠たちが栽培する**「つや姫ヴィラージュ」を開村**し、たんぱく質含有率が県の基準値よりもさらに厳しい基準で生産しています。

また、**ふるさと納税等を通じたブランド化**（「厳選つや姫」や「寒河江産煎餅」）に成功するとともに、**県知事賞(最高賞)受賞の「つや姫」生産農家を4年連続輩出**しています。

これに加えて、市内食品加工業者が**「つや姫」を活用した商品を展開**しています。



【つや姫マイスター ヴィラージュ村長】



【ヴィラージュ産のつや姫】



【おいしいお米を使用した煎餅】4

ふるさと名物と主な地域資源（鉦工業品）

◆ふるさと名物：ニットの里（ニット製品）

◆主な地域資源：ニット

寒河江市では、戦前より繊維産業が盛んで、最盛期には市内に繊維工業約100社が立地し、特に戦後にニット産業が急速に発展し、一大産地を形成した。

現在、グローバル化の進展による影響を受けているものの、日本及び世界のアパレルを支えるニット関連企業が市内に多数立地し、独自の技術開発だけでなく、産地企業同士の連携による競争力強化を図っています。



【ニットマフラー】



【円形ニットラグ】

ふるさと名物に関する寒河江市の取組み

1

寒河江

イベント・PR

◆「さくらんぼの祭典」、「さくらんぼの種吹き飛ばし大会全国キャンペーン」などの
さくらんぼ観光イベントの開催

◆米作りの匠と県外観光客による「つや姫
ヴィラージュの稲刈り」イベント



【さくらんぼの祭典】

2

寒河江

ふるさと納税

◆「さくらんぼ(紅秀峰)」、「つや姫」
及び「高級ニット製品」等の返礼品を
核とした「ふるさと納税」を活用した
地場産業支援(寄附額約14億円)



【つや姫ヴィラージュ稲刈り】

3

寒河江

各種支援策

◆「紅秀峰里づくり推進事業」(さくらんぼ)、「つや姫の里推進事業」(つや姫)及び技術振興推進事業(ニット)などを通じた生産・技術開発
・販路開拓などの支援



【ふるさと納税(返礼品)】

市長からのメッセージ

寒河江市では、「さくらんぼ、つや姫及びニットの里」として、ふるさと名物応援宣言をいたします。

農産物である「さくらんぼ」や「つや姫」を活用した新たな商品や観光サービスの開発といった農商工連携、そして「ニット」のブランド化及び新たな販路開拓など、地域資源を活用した新たな取り組みを通じて、地域経済の好循環が創出されるよう、行政としても、応援して参ります。

平成28年10月20日
寒河江市長 佐藤洋樹

